

若女食品株式会社 <https://wakashoku.jp/>

「日本食の練り製品をアジアへ輸出」

<事業者の概要>

1. 所在地：島根県江津市渡津町961-4
2. 代表者：代表取締役 住田 真一
3. 主な品目：水産練り製品、冷凍食品
4. 主な輸出先国・地域：香港、韓国、シンガポール等6か国・地域
5. 事業概要：つみれやおでんなどの水産練り製品製造メーカー。
2009年ISO22000認証、2022年にFSSC22000認証を取得。
主に国内の有力な量販店で販売。

【輸出の取組内容】

- 2006年から長年、輸出に取り組んでおり、近年は香港、韓国、シンガポールなどのアジアを中心に輸出している。
- 2023年にMSC認証とASC認証を取得し、オーストラリア、ニュージーランドなどのオセアニア、米国、カナダなどの北米、EUへの輸出展開に取り組んでいる。
- 国内で行われる展示会に積極的に出展し、会社の認知度向上に努めている。
- 海外のバイヤーを積極的に招聘し、工場見学、商品紹介を行っている。
- オリジナルのアニメキャラクターによるパッケージの差別化で、商品の訴求力向上。



第81回ジャパン・フードセレクション グランプリ受賞



MSC貝柱風味フライ 居酒屋のおでん 8種16品

【取組経緯】

- 将来的な国内市場規模の縮小を見越して、地方発で輸出に取り組む。
- 長年、輸出に取り組み、世界中へ情報発信する。
近年、SNSなど発信方法も多様化。

【課題と対応方法】

- 認知度の向上
→ 会社の認知度が低かったが、展示会に積極的に出展することで、社名を覚えてもらい、事業内容を理解してもらえ始めた。
- 国際認証の取得
→ 世界的に認められている認証を未取得であったが、FSSC22000認証、MSC認証など、外部講師を招聘し取得することができた。
- 現地ニーズの把握
→ 展示会でバイヤー等知り合った先へ訪問し、ニーズを知る。

【今後の事業展開】

- ✓ 国際規格の認証取得を増やし、世界で認められる品質管理基準へ、より一層努力する。
- ✓ 海外営業部、マーケティング部門を立上げ、外国語人材の確保やニーズの把握、情報発信を積極的に行っていく。

【実績】

輸出額 前年比 (%)		輸出国・地域割合 (%)	
		2023年	
2021年	103	アジア (香港、韓国など)	100
2022年	114		
2023年	121		